

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月25日		記入者	内線	2512
部 名	市民部	課 名	市民生活課	課長名	中野 清
事務事業名	出張所維持管理費				
予算上の事務事業名	出張所維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		17110		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます				
基本施策名	第1節 市民主体のまちづくり				事業開始年度
施 策 名	第1施策 個性豊かな地域づくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
出張所設置条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
相模原市環境方針の「市施設において、省資源・省エネルギー、廃棄物の削減を推進します。」を目標に、環境に配慮した出張所等施設の維持管理に努める。			公民館併設10出張所(橋本、大野南を除く)		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
平成16年度施設維持管理費予算	108,470千円				
需用費	46,230千円				
(うち 電気料)	41,670千円				
都市ガス	162千円				
上下水道料	3,105千円)				
役務費	4,321千円				
委託料	57,401千円				
使用料及び賃借料	518千円				
6 関連・類似事業や他市の状況					
本市における類似事業として、施設維持管理費公民館分(生涯学習課所管)などがある。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	120,630	107,503	100,493	103,224	103,224
一般財源	120,588	107,484	100,348	103,054	103,054
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	42	19	145	170	170
人件費の合計	8,010	8,010	8,070	8,070	8,070
事業コスト合計(a)	128,640	115,513	108,563	111,294	111,294
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	出張所等維持管理費			対象名称(単位)	出張所数
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	128,640	115,513	108,563	111,294	111,294
対象数	10	10	10	10	10
単位あたり経費(円)	12,864,000	11,551,300	10,856,300	11,129,400	11,129,400
前年度比		0.90	0.94	1.03	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	電気使用量の削減（％）		指標式と指標の説明	本年度電気使用量 ÷ 14年度電気使用量 出張所における省エネルギーの実行		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	1,764,448.0	1,554,460.0	1,701,797.0			
目標	1,764,448.0	1,737,981.0	1,737,981.0	1,737,981.0	1,737,981.0	
目標達成度	1.00	0.89	0.98			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	電気使用量の削減から二酸化炭素排出量削減効果を見る (kacc2/kw)		指標式と指標の説明	(14年度電気使用量 - 本年度電気使用量) × 0.378		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	79375.0	23682.0			
目標	0.0	40017.0	40017.0	40017.0	40017.0	
目標達成度		198.4	59.2			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		継続して環境に配慮した出張所等施設の維持、管理に努めるよう職員の啓発を行っていききたい。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 省資源・省エネルギー空調設備の計画的更新及び職員 の意識向上			14 課題として認識されたこと 気候にも左右されること			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				